



鬼島 智美さん



高橋 沙織さん



田辺 真生さん



浦田 紀子さん



新津市中学校 少年の主張大会



中野 英之さん



山崎 敬さん



倉井 郁美さん

8月3日

私たちはこれが言いたい！

第14回新津市少年の主張大会より・優秀賞発表文

中国での経験から

倉井 郁美 (第二中3年)

私は昨年の十二月の終わり頃から、今年のお正月にかけて、中国に行った。バドミントンの県ジュニアの強化選手に選ばれたからだ。初の海外遠征というところであって、慣れない生活が続いた。日本の生活との違いに疲れたが、一方だった。練習が始まれば、これ以上に辛い日々が続くのか、はつきり言うてうんざりの気持ちだった。中国でのたった一週間の遠征であっても、バドミントンの練習は楽なものではなかったし、厳しい練習についていけたわけではなかった。

しかし、「又、中国に行きたい。」と思う。それは、辛さ以上の大きな感動を得る事が出来たからだ。練習が始まると、中国のレベルの高さに驚いた。その高度な技に舌をまき、感動せざるを得なかった。私は日本で相当辛い練習を重ねてきた今までの自信がこぼれ、みじんに砕かれるようだった。私達の練習相手になってくれたのは、みなさんの幸せを感じているのだらうか。人間にとって本当の幸せとは何だろう。日本の子供たちのわがままな生活、自分で工夫しようとせず、すぐ物に頼ってしまう。そして物を大切にしない。

は、何と小学生。最初はがっかりしたが、そのプレーは私達より数倍上だし、何より辛い練習の中で、元気が数十倍あつた。私の驚きは、レベルの高さ以上に、中国の子供たちのこの人間としてのバリエーション、精神力に付けられた。どの子も、皆しっかりと目的をもっているように見えた。目が輝いているように見えた。中国の子供たちはシャトルに対して食らい付く姿勢が違った。どんな球でも、足がふらふらにならず、床に着くまであきらめずに飛び込んで取り取る。

どこからこんな力が出て来るのだらう。朝から夜まで練習していても嫌になるはずなのに、時間が経つほどその中で勝とうとするという気持ちで周囲に伝わってくる。私は底知れぬ力を感じ、目を見張るばかりだった。何だか自分が小さくなったように感じられた。私達に比べると決してぜいたくではない。服装も、持っている物も。体育館だって日本に比べれば

設備が整っている方ではないと思う。私達は日本という国でスポーツをやっている、こういう便利な国で練習する事、育つ事を当たり前に思っている。だから中国での驚きは大きかった。物がいいからうまくなるという事ではないのだ。

私達は物に頼り過ぎてはいないか。現に、いい道具、いい設備がなくても私達よりうまく、素晴らしい人間が生まれ、育っているではないか。私もうまくなる為、やりたい為にいとお金を使い、いい道具、いい身なり、いい設備を欲しがり、頼ってしまっていた。今まで当たり前だと思っていた。しかしそれは、わがままというものではないか。「物」以前に自分の努力や工夫を積み重ねたのだらう。こんなに辛かった練習も終わり、最後に中国の子供達とフレンド交換をした。私達は身近に使う物がいいと思い、ジャンプシーやリンスなど日用品をあげた。でも

みんな使い方が分からなかった。私達が使い方を教えるとニコニコ笑い、ジャンプシーの着ただけでみんな本当に喜んでくれた。私達もみんなからいろいろな物をももらった。特に中国らしいという物ではなく、ペンダントや髪かざり、数珠やキーホルダーなど、新品らしい物はなかったが、彼女らにとってもとても高価な物のようだった。中国の子供たちは自分が持っている大切な物まで私達の為にくれたのである。「シェイ、シェイ」と慣れない中国語で感謝の気持ちを表したのだが、うまく表せたかどうか心配だ。

今回の体験ではバドミントンの練習でできたのも大きな思い出。しかし、中国のみんなが私達日本人にしてくれた事。何かしてあげよう、小学生ながらも思ってた。それがかの正月休みのに、せつせつとのお正月休みのに、嫌な顔でせつせつと私達を迎えてくれた。中国の人達のおかげで自分の甘さを見直す切掛けが出来た。日本は物質的には幸せな国だと思つて思つて。けれど、物に囲ま

れて、みんなの幸せを感じているのだらうか。人間にとって本当の幸せとは何だろう。日本の子供たちのわがままな生活、自分で工夫しようとせず、すぐ物に頼ってしまう。そして物を大切にしない。

決して、裕福な生活をしていなくても頑張ろうという気持ちで、なんに立派な選手が世界から出てきている。そういつた人々と身近に接する事が出来た事を心からうれしく思う。

あいさつという言葉

浦田 紀子 (第一中3年)

「おはよう」「おはよう」いい響きだとは思いませんか？毎朝毎朝、私たちはいろいろな人と、この言葉を交わしています。「おはよう」。

「おはよう」。

私たちは、言葉という表現方法を持っています。すべて、とは言えませんが、だいたいことは、言葉を使って伝えています。

でも、たった一言で、相手の人との人間関係を明るくする言葉があります。それが、あいさつです。

また逆に、一言でも様々な意味を表せるのも言葉です。声色や視

か？ 起きてすぐ「おはよう」。

中国の子供たちを尊敬し、応援しながら、私達も負けぬようににと思つたのである。

「おはよう」。